

## (1) わが家の浸水リスクを確認しましょう

**内水リスク**

① 過去の浸水履歴の確認

令和4年台風15号時に浸水あり ⇒  m

その他の豪雨時に浸水あり ⇒  m

車やバイクなどの浸水あり

該当なし

**外水リスク**

② 土砂災害・洪水(外水)ハザードマップの想定浸水深など

河岸浸食 → **家屋倒壊等氾濫想定区域**

氾濫流※

浸水深 5.0m 以上

浸水深 3.0m~5.0m

浸水深 0.5m~3.0m

浸水深 0.5m 未満

該当なし

※市内で想定される氾濫流の区域は大井川沿いの一部の区域です。

自宅の浸水リスクを確認し  
し点を入れましょう。

③ わが家の浸水リスクは (①・②の最大)

家屋倒壊等氾濫想定区域

浸水深 5.0m 以上

浸水深 3.0m~5.0m

浸水深 0.5m~3.0m

浸水深 0.5m 未満

該当なし

## (2) わが家の浸水リスクを参考に避難方法を確認しましょう

わが家の浸水リスク から避難方法を確認しましょう。

該当なし ※ 該当なしの方も想定外の事態に備え (3) 以降を進めましょう。

自宅が家屋倒壊等氾濫想定区域の場合は**水平避難** (屋外避難)

住居が平屋 →  浸水深 0.5m 未満の場合は **垂直避難** (屋内避難) が可能です。  
 浸水深 0.5m 以上の場合は **水平避難** (屋外避難)

住居が2階建 →  浸水深 3.0m 未満の場合は **垂直避難** (屋内2階へ避難) が可能です。  
 浸水深 3.0m 以上の場合は **水平避難** (屋外避難)

住居が3階建以上 →  浸水深が床高未満の場合は **垂直避難** (安全な階へ避難) が可能です。  
 浸水深が床高以上の場合は **水平避難** (屋外へ避難)

避難方法を確認し  
し点を入れましょう。

わが家の避難方法は  垂直避難  水平避難

車やバイクの避難の必要性は  あり  なし

※「あり」にチェックした人は、あらかじめ浸水リスクがない場所への移動を考えておきましょう。

## (3) 避難するタイミングを確認しましょう

避難情報が**発令される前**に避難

避難情報■警戒レベル3「**高齢者等避難**」が発令されたら避難

避難情報■警戒レベル4「**避難指示**」が発令されたら避難

ご自身やご家族が  
避難を開始するタイミング  
にし点を入れましょう。

## (4) 避難する場所を確認しましょう

① **避難情報が発令される前**の避難先

自宅の安全な場所に避難「**浸水の影響がない階**」

安全な場所に住んでいて身を寄せられる「**親戚や知人宅**」 [  ]

安全に過ごせる「**ホテル・旅館**」 [  ]

最寄りの安全な「**自主避難所** ※」 [  ]

※「自主避難所」とは町内会館など、地域が自主的に開設する避難所のことです。  
 ※ 避難要望があった場合など状況に応じて地区交流センターを開設する場合があります。

② **避難情報が発令された時**の避難先

自宅の安全な場所に避難「**浸水の影響がない階**」

安全な場所に住んでいて身を寄せられる「**親戚や知人宅**」 [  ]

安全に過ごせる「**ホテル・旅館**」 [  ]

最寄りの「**指定緊急避難場所** ※」 → 第1段階開設の避難場所 [  ]  
 → 第2段階開設の避難場所 [  ]

※「指定緊急避難場所」には開設の順序があり、  
 災害の規模や避難者の数によって順次開設します。(第1段階開設 → 第2段階開設)

避難する場所を確認し、し点  
を入れ、具体的な避難場所を  
記載しましょう。

## (5) 必要な防災情報などを入手しましょう

① スマホやタブレットなど情報端末を**お持ちの方**

**防災アプリ「藤枝市防災」**をインストール

② スマホやタブレットなど情報端末を**お持ちでない方**

地上デジタル放送(テレビ)の「**データ放送**」受信方法を知る

藤枝市のメール配信サービス「**キックオフメール**」に登録

アプリのインストール、データ  
放送等の確認ができれば  
し点を入れましょう。

## (6) 市からの避難情報を確実に入手しましょう

① スマホやタブレットなど情報端末を**お持ちの方**

**防災アプリ「藤枝市防災」**をインストール

藤枝市のメール配信サービス「**キックオフメール**」に登録

藤枝市の「**公式LINE**」に登録

② スマホやタブレットなど情報端末を**お持ちでない方**

地上デジタル放送(テレビ)の「**データ放送**」受信方法を知る

藤枝市のメール配信サービス「**キックオフメール**」に登録

市からの避難情報は、聞き  
逃しを防ぐために、多くの  
方法で入手しましょう。

## (7) 避難する際の持ち出し品を日頃より用意しておきましょう

避難の際に必要なものを整理して書き出しておきましょう。

**メモ欄**